

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

顧客からの信頼を第一義に考え、高品質・高付加価値なものづくりに徹し、社会の期待に応え、ともに発展する

総売上高
830億円

営業利益
36億円

経常利益
40億円

親会社株主に帰属する
25億円

2 中長期の経営戦略

1. 事業活動の3原則

品質管理、安全管理、コンプライアンス遵守の徹底を事業活動の基本方針として重点管理

3. DX推進と業務効率化

DXへの取組みを積極的に進め、過重労働時間削減と業務効率化を実現

2. 人材育成と技能継承

次世代を担う人材育成、技能・知識継承、建設系人材のキャリア採用を積極化

4. 収益性重視の受注戦略

選別受注、受注段階での工事案件精査、収益性と債権保全を重視した意思決定

3 対処すべき課題

① 労務費高騰と人手不足

- ・労働者人口の高齢化進展と慢性的な人手不足への対応
- ・建設系人材採用の難化に対するキャリア採用の強化
- ・適材適所と社員配置の最適化による効率改善

② コンプライアンスと統治強化

- ・全役職員への啓蒙活動の継続実践
- ・企業リスク対応のためのガバナンス強化
- ・施工・営業・財務各面での管理体制の徹底

③ 経営環境の不確実性対応

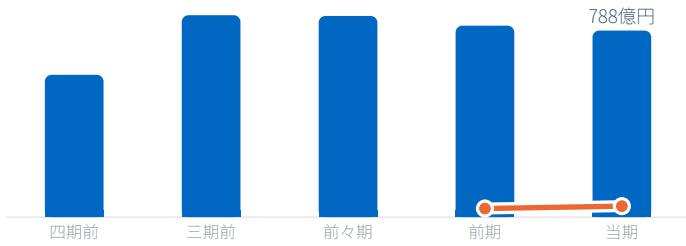
- ・国際情勢の急速な変化への適応
- ・エネルギー資源・原材料価格上昇への対応
- ・為替変動リスクの管理

面接で使えるポイント

- ・健康経営優良法人2025（大規模法人部門）認定で、働きやすい職場環境を重視
- ・総売上高830億円達成に向けた収益性重視経営と人材投資の両立姿勢
- ・北野建設グループSDGs宣言で、持続可能な社会貢献に主体的に取り組む姿勢

証券コード 1866

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
78.8億円営業利益率
5.9%財務健康度
46点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 59.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
930万円

建設業内 40位/140社

平均年齢
44.5歳

建設業内 40位/140社

平均勤続
15.9年

建設業内 69位/140社

女性管理職
5.1%

建設業内 27位/112社

男性育休
93.3%

建設業内 35位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 北野建設(株)【1866】：決算情報

